



広報みまた

人口呼吸法の実技を学び

子どもを水の事故から守ろう



子供たちの待ちに待った夏休みがやって来ました。毎日の暑さにもめげず海や山へと遠出する機会も多くなります。とくに、子供たちは夏休みという解放感から、ともしれば日頃の「しつけ」を忘れがちになり、活発な戸外活動とあいまって交通、水の事故に遭う機会が多くなります。そこで、梶山小学校PTAでは、夏休みを前にして、去る七月十六日、同校体育館に子供、父兄百十名が参加して、三股派出所長、都城地区消防署員二名の協力で、人工呼吸法の実技指導を勉強した。最初に口うつしに空気を送り込む人工呼吸法と一般的によく使用しているニールゼン式人工呼吸法等の指導をうけ、何回も練習しているうちにスムーズに「ワン、ツー、スリー」の練習に自信がつき、父兄たちも習った人工呼吸法がいつかは役に立つだろうと熱心な練習ぶりでした。

51/8月号

被害総額 三億六千万円

六月集中豪雨のツメ跡

六月二十二日から二十六日にかけて、九州全域の上空をおおった梅雨前線は北上あるいは南下して九州全域、とくに宮崎県中、南部で集中豪雨を降させた。

この間の降雨量は平地部で四百里、山間部では五百ミリを超すところもあり、三股町も二十三日の降りはじめから二十六日まで三百七十ミリを記録した。

このため、県名も家屋の被害やげ崩れなど被害が続出し、鹿児島県では死者二十三名を出すと、この豪雨によって、三股町にも



高畑川のはん蓋現場

被害が続出、町災害対策本部が取

農業者年金受給者

三股町の第1号

このほど稗山の久保義春さんが、農業年金受給者第一号として年金が支給されました。御本人も加入しておいて良かったと大変喜んでおられます。

農業者年金制度は昭和四十六年に発足し、優秀な経営担当者確保、経営移譲者の促進、経営規模の拡大を図って、農業者の老後生活の安定

と福祉の向上を目的としたもので、六十歳になった方に支給されます。保険料納付済期間五年の場合に、年金額最低で二十一万二千元支払われます。昭和五十二年一月分から物価スライド制が適用される予定になっていますので、年金額はふえることが予想されます。農業者の皆さん農業者年金に加入しましょう。

また、自分所有地を三〇〇アル以上を経営されている人、今後農業をやめたい人は離農給付金制度もあります。詳しいことは農業委員会にお尋ね下さい。

きれいにしよう

仲町老人クラブ奉仕作業

「地域社会のために少しでも役に立てよう」と仲町老人クラブ（比江島一夫会長五九人）は、近くの第一地区公民館の清掃、このほか花いっぱい運動の二環として四季花を植えたりして環境美化に努められる一方、老人の健康と孤独をなくすために色々な行事を通じて連絡感を強めています。

本年も会員は、クワやカマ等を持って



公民館の清掃に努をだす仲町老人クラブ

公民館に集まり、周囲の雑草を取ったり、下水路の掃除、また、老人クラブで準備された菊の苗八百本が植えられています。この日も当番の会員は公民館前の雑草の繁った空地を耕し、菊数百本を植え込み、汗を流していました。

見る見るうちに公民館は見違えるほど美しくなり、今後、清潔な美しい環境をつ

子どもを日本脳炎から守りましょう

日本脳炎は蚊によって媒介され、発病は急激でなんの前ぶれもなく、さむげやふるえとともに三十九度から四十度の高熱を發するそうです。

発病者の六十％〜七十％が死ぬか麻痺者になるといわれる恐ろしい病気です。その予防策としては、種々のヤブカ類の発生する人為的な小水域、空かん、空びんの類、竹株などを除去し、アカイエ

カ発生するドブなどの清掃が第一で、幼虫は流水には発生しないから水はけをよくし、次のことをよく守り、子どもを日本脳炎から守りましょう。

▽蚊にさされないようにする（とくに夜間睡眠中）
▽蚊の駆除は徹底して行う。
▽予防接種は必ず受ける。
この恐ろしい病気を、予防が何より大切です。

のへ 皆様の

暑さが加わってくると、注意力が散漫となり、居眠り運転による交通事故のおそれがあります。自分の握っているハンドルが、自分を含めた同乗者はもちろん、他の人々にも大きな影響を与えることになり、明るい町づくりをめざしてきますと頑張っています。

もうすぐ二学期がやってきます。お子さんの健康に異状はありませんか、体重、食欲、顔色などよく観察してみてください。

夏まけだろうぐらいにかたづけず、ようすがおかしかつたら、医者におもひまらして下さい。

学用品の点検、宿題

とを自覚して、慎重な運転をしてください。
○過労運転にならないよう、自らの健康管理を十分にしてください。
○発進する前には、そばで子供が遊んでいないか注意してください。
○飲酒の機会が多くなるので、飲

いない犬は百円で買います

愛犬がかわいもの、しかし、放し飼いは他人にとっては迷惑という方もご共存であります。本町でも先に子供が野犬に襲われて死亡する事件も発生しました。その後野犬を始め放し飼いの捕獲一掃によって、最近、また放し飼いの犬をみます。放し飼いは人に

みづいたり、鼠を荒したり、学校や遊園地をよこすなどの被害をあてています。飼い犬は人に迷惑をかけないようにくさりでつないで適正な管理をしてください。また、正しい犬は保健所が一匹百円で買い受けまので、もし、いらない犬や生まれた子犬でも、一の手のない場合は持主の方が毎月第一、三金曜日の午前中に役場まで連れて来てくださいます。

暑さが加わってくると、注意力が散漫となり、居眠り運転による交通事故のおそれがあります。自分の握っているハンドルが、自分を含めた同乗者はもちろん、他の人々にも大きな影響を与えることになり、明るい町づくりをめざしてきますと頑張っています。

もうすぐ二学期がやってきます。お子さんの健康に異状はありませんか、体重、食欲、顔色などよく観察してみてください。

夏まけだろうぐらいにかたづけず、ようすがおかしかつたら、医者におもひまらして下さい。

学用品の点検、宿題

夏のつかれをとって 2 学期の準備を

もうすぐ二学期がやってきます。お子さんの健康に異状はありませんか、体重、食欲、顔色などよく観察してみてください。

夏まけだろうぐらいにかたづけず、ようすがおかしかつたら、医者におもひまらして下さい。

学用品の点検、宿題

の整理を早めさせましょう。ノート、鉛筆、習字の道具などそろわたりしていませんか、全部より出して調べてみましょう。

宿題は、登校まで終わらせて一家を総動員するといふことのないように早めに整理してください。お子さんの健康状態の観察や登校準備の点検も、さるなごら、夏休み中のみまねやせや感心しい遊びや、交友関係や持ち物などにも充分注意しましょう。

子どもたちが元気、二学期が迎えられるようにみん前で見守ってください。

町内で買います

町の大きな財源の一つにタバコ消費税があります。このタバコ消費税は私たちが毎日、買っています。タバコの売上金によって、専売公社から納付される税金であります。したがって、タバコ小売店の売上げが多ければ多い程、納付されるタバコ消費税は多くなります。

昨年度の本町に納付された税額は二千三百二十二万三千円で町税収入額の九・九％に当たります。本年度も更にみなさん方の協力による売上の上昇を見込んで、当初予算で二千八百九十一万円の税金が見込まれています。

町に納付された税金は、町民の

みなさんが豊かな生活ができるように、町内のいろいろな施設事業に使われており、私たちの郷土を伸ばすタバコ一本が立派な財源になっています。

町民のみなさん、タバコはみんな町内で買うように心掛けましょう。旅行される場合も町内で準備されることをおすすめします。

台風シーズン

「ママ、どこに用事さ。」

「ママ、どこに用事さ。」



馬頭観音

— 動物愛護の心の表現 —

「馬頭観様」というのは、古くから郷土のあちこちにあった馬の供養塚のことで、馬を愛護する心を表わす塚のことである。

この写真にあるのは、梶山、山内影行さん宅の近くにあった石像で、現在は梶山史跡個所に移されているもので、大きな石の中央に「南無馬頭観世音菩薩」と記されている。

古くは、全戸に馬がおり、各部落又は馬場中に馬供養塚が設けられ馬祈念が行われていた。この塚は中央に塚を築き、その上に馬頭観の石像をおき、まわりに松又は杉を植えた。そしてこの木が大きくなり人目をひくので、後になつて供養塚のことを供養松とか供養杉とも言った。

毎年二月と八月、農閑期に馬祈念をこの所で催した。みんな集つて、諸所の神社に馬の健康繁殖を祈つて一瓢持参で酒宴を催した。現在でも、この祈念の風習は残っている。



昭和五十一年八月一日発行 第七号

因みに、当時の畜産(主に馬)のことを記すと、各戸の馬は野牧(現在の放牧)からつれてきたがこの最初の野牧は、梶山(現在の長田)の大八重の雪ヶ嶺で、時代は足利時代の末、元亀、天正の間であつたらう。(推定)それから山田町の是位川内に移り、なお後に西嶽の馬渡に移つて行った。昔の雪ヶ嶺の放牧場は、今は知る人も少なく、まして祈念の起りを尋なる人もない。

お知らせ

◆災害を受けたとき

毎年、夏から秋のシーズンになると、台風や大雨による被害が各地で起こっています。不幸にもこれらの災害にあつて、住宅や家財に損害を受けた場合には、税金の面でもいろいろな救済措置があります。

詳しくは、お近くの税務署にご相談ください。

○ 災害にあつても、税金の面で救済措置がいろいろあります。詳しくは、お近くの税務署にお尋ねください。



◆早目に手続きを

郵便局の定額貯金

郵便局では、いま昭和四十九年九月二十三日以前に預けられた定額貯金の利息が有利になる手続きをおこなっています。

これは昭和四十九年九月二十四日に定額貯金の利率が〇・五%引き上げられましたが、それ以前に預けられた定額貯金を今後も引き続いて預けられる場合は、昭和四十九年九月二十四日にさかのぼって高い利率をつけるものです。

取扱期間は来年一月十三日までですので、まだお済みでないかたはお手元の貯金証書の日付けを確かめて早めに近くの郵便局窓口へお持ちください。

愛の「寄付」

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通り頂きます。故人の冥福をお祈り致しますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させて頂きます。

昭和五十一年(七月二十九日から七月二十七日まで)

忌明け寄付	納入者	故人名	部落	金額
税所ミツ	馬場猛弘	馬場参二	梶山	六千円
荒武静夫	荒武東平	仲町		二万円
森敏春	森カメノ	下新		二万円
大村武光	大村武雄	上米		二万円
原口ハル	原口スギ	上米		一万円
上水道夫	上水実二	櫛田		三万円
平川辰夫	平川ミネ	梶山		一万円

登記謄本の請求は

はつきりと地番をたしかめて

を探すことができませんので、協力をお願いします。

土地建物の登記簿を見たり、写し(謄抄本)が必要なきときは、その土地や建物の所在町名と地番家屋番号を、登記済証(権利証)や町の固定資産台帳(町税務課)を確かめてからおいで下さい。

宮崎地方方法務局 三股出張所

納税

8月	県町民税	2期
	保険税	2期

三股町の人口

昭和51年7月1日現在

男	7,537人	出生	27人
女	8,522人	死亡	13人
計	16,059人		
世帯数	4,823戸		

発行 北諸県郡三股町 編集 人事企画課